

● 東日本大震災による外壁劣化状況報告書

調査地区：東京都(震度5強) / 宮城県(震度6～7)

2011年5月末日



写真は、宮城県東松島市の店舗被災状況

# ● 東日本大震災による外壁劣化状況報告書

## 目次

|                                       |      |
|---------------------------------------|------|
| 1. 地震の概要                              | P-1  |
| 2. 調査の目的                              | P-2  |
| 3. 地震後のJKセライター施工現場視察(東京都)             | P-3  |
| 3-①. 地震後のJKセライター施工現場視察(東京都)           | P-4  |
| 3-②. 地震後のJKセライター施工現場視察(東京都)           | P-5  |
| 3-③. 地震後のJKセライター施工現場視察(東京都)           | P-6  |
| 4. 地震後の建物状況視察(宮城県)                    | P-7  |
| 4-①-A. 地震による劣化状況(宮城県塩竈市旭町)            | P-8  |
| 4-①-B. 地震による劣化状況(宮城県塩竈市旭町)            | P-9  |
| 4-②-A. 地震による劣化状況(宮城県塩竈市錦町)            | P-10 |
| 4-②-B. 地震による劣化状況(宮城県塩竈市錦町)            | P-11 |
| 4-③-A. 地震による劣化状況(宮城県仙台市宮城野区福室)        | P-12 |
| 4-③-B. 地震による劣化状況(宮城県仙台市宮城野区福室)        | P-13 |
| 4-④. 地震による劣化状況(宮城県仙台市宮城野区日の出町)        | P-14 |
| 4-⑤. 地震による劣化状況(宮城県仙台市宮城野区燕沢東)         | P-15 |
| 4-⑥. 地震による劣化状況(宮城県仙台市宮城野区五輪)          | P-16 |
| 4-⑦. 地震による劣化状況(宮城県仙台市青葉区花京院)          | P-17 |
| 4-⑧. その他インターネットで検索した地震による劣化状況(宮城県仙台市) | P-18 |
| 5. 津波被害状況視察(宮城県東松島市)                  | P-19 |

# ● 東日本大震災による外壁劣化状況報告書

## 1. 地震の概要

東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)は、2011年(平成23年)3月11日14時46分18秒、日本の太平洋三陸沖を震源として発生した地震で、東日本を中心に甚大な被害をもたらした。

### ★概要

日本の三陸沖(牡鹿半島の東南東約130km付近)の深さ約24km(暫定値)で発生したマグニチュード(Mw) 9.0(暫定値)の西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型、太平洋プレートと北アメリカプレート境界域(日本海溝付近)における海溝型地震である。このM9.0という地震の規模は、1923年(大正12年)の関東地震(関東大震災)のM7.9や1994年(平成6年)の北海道東方沖地震のM8.2を上回る日本国内観測史上最大、アメリカ地質調査所(USGS)の情報によれば1900年以降、世界第4位の巨大地震となった。また、地震によって日本のほか太平洋沿岸各国に到達する津波が発生し、1896年(明治29年)の明治三陸地震を上回る最大遡上高40.5m(岩手県宮古市)を記録した。ほかに、地すべり、液状化現象、地盤沈下などを引き起こした。これらにより、日本では東北地方を中心に死者・行方不明者計2万人以上にのぼる甚大な被害が発生し、また福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質漏れや大規模停電なども重なって、日本全国および世界に経済的な二次被害をもたらされた。

- >発生時刻：2011年(平成23年)3月11日 金曜日 14時46分18秒(日本標準時)
- >震源：三陸沖(牡鹿半島の東南東約130km付近)、北緯38度6分12秒、東経142度51分36秒の地点
- >震源の深さ：約24km(暫定値) >地震の規模：モーメントマグニチュード(Mw) 9.0 >気象庁マグニチュード(Mj) 8.4
- >最大震度：宮城県栗原市:震度7(栗原市築館、計測震度6.67) >最大加速度(PGA)：宮城県栗原市:2,933ガル
- >断層型：逆断層型
- >地震の種類：北アメリカプレートと、その下に沈み込んでいる太平洋プレートとの間で起きた海溝型地震

### ★震度7

宮城県：栗原市(計測震度6.67)

### ★震度6強

宮城県：涌谷町 登米市 大崎市 名取市 蔵王町 川崎町 山元町 **仙台市宮城野区** **塩竈市** **東松島市** 大衡村

福島県：白河市 須賀川市 二本松市 鏡石町 楡葉町 富岡町 大熊町 双葉町 浪江町 新地町

茨城県：鉾田市 日立市 高萩市 小美玉市 那珂市 笠間市 筑西市 常陸大宮市

栃木県：大田原市 宇都宮市 真岡市 市貝町 高根沢町

### ★震度6弱

岩手県：大船渡市 釜石市 滝沢村 矢巾町 花巻市 一関市 奥州市

宮城県：気仙沼市 南三陸町 白石市 角田市 岩沼市 大河原町 亘理町 **仙台市青葉区** 仙台市若林区 仙台市泉区 石巻市 **松島町** 利府町 大和町 富谷町

福島県：郡山市 桑折町 国見町 川俣町 西郷村 中島村 矢吹町 棚倉町 玉川村 浅川町 小野町 田村市 伊達市 いわき市 相馬市 広野町 川内村 飯館村 南相馬市 猪苗代町

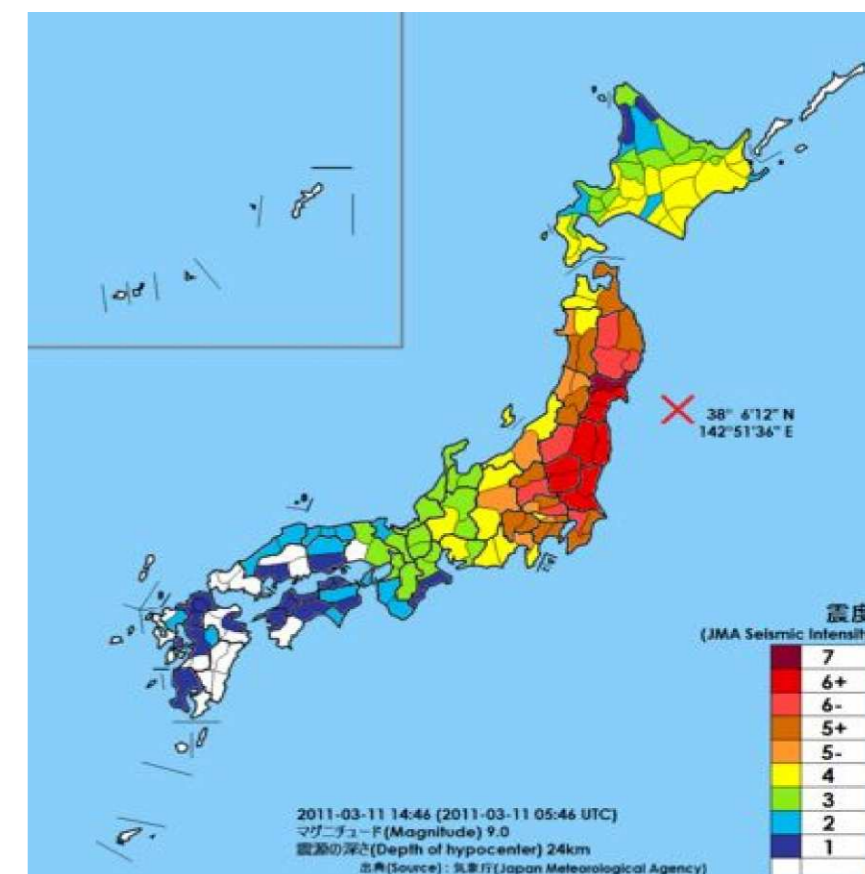
茨城県：水戸市 北茨城市 ひたちなか市 茨城町 東海村 常陸太田市 土浦市 石岡市 取手市 つくば市 鹿嶋市 潮来市 美浦村 坂東市 稲敷市 かすみがうら市 行方市 桜川市 常総市 つくばみらい市 城里町

栃木県：那須町 那須塩原市 芳賀町 那須烏山市 那珂川町

群馬県：桐生市

埼玉県：宮代町

千葉県：成田市 印西市 浦安市



※赤い文字は調査に行った地域



# ● 東日本大震災による外壁劣化状況報告書

## 2. 調査の目的

はじめに、このたびの東日本大震災により被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。

先日の九州支部総会の会議中に、震災の後のJKセライダーの状態はどうなっているのか？ 青年部に調査をお願いしたいというお話がありました。そこで、5月末の全国総会（東京）の日程に合わせて、調査を行いました。

・3月11日に震度5強あった東京都内の施工完了現場（3件）を、九州支部青年部部長・副部長2人の計3人で廻りました。東京都は震度5強という強い地震が起こっておりますが、JKセライダーを施工完了している建物は、ひび割れやはがれなど全く無く、改めてこの工法の必要性を実感致しました。午後から調査し、余った時間で、JKセライダーをしてない建物の視察を行いましたが、震災から2ヵ月程経っているためか、危険性が高いと思われる剥落等は見受けられませんでした。（補修済み可能性大）。レンタカーで移動をして、約20件程廻りました。その移動中に、今回の東日本大震災は歴史上最大級の地震だったので、タイルの剥落など危険な建物を是非見たいという思いがそれぞれにありましたので、激震があった宮城県仙台市に向かうことを決めました。

・宮城県は3人とも始めて行く所で、右も左もわからなかったため、地元のタクシーに案内を頼みました。まずは沿岸の東松島市付近の被災状況を見て、それから仙台駅にUターンする流れで視察しました。まず、津波被害ですが、コンクリートの建物はほぼ形を残していますが、それ以外の鉄骨造や木造は骨組みだけや基礎のみ残っている状態でした。JKセライダーには直接関係ないことかもしれませんが、建築に携わるものとして、非常に考えさせられました。余談ですが駅に帰る途中の運転手さんの話しですが、仙台市だけでも、津波による溺死と見られる遺体が200～300人発見されたそうです。

津波被害のない市街地に入っていきますと、まだ手付かずの壊れた建物など多く、まだまだ復興は先のように感じました。地震によって剥落したタイルや外装材の写真10件程分をこの報告書に添付してます。今後、日本樹脂施工協同組合の会員が、社会貢献できる、世の中になる、と確信しておりますが、今回の震災は、JKセライダーを扱う若手世代の教訓にすべきと強く感じたと同時に、JKセライダーの普及は必要不可欠であると改めて思いました。

みんなで  
がんばろう  
日本 ●